

新入職員 自信付けて

文字に親しんで
業務に生かそう

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA
伊勢経営企画部は10月

上旬、JA本店で入組
1、2年目の職員を対



新入職員の前で講義を
する河井部長

象とした研修会を開い
た。23人が参加し、J
A職員としての在り方
や、JAの経営概況な
どを確認。家の光や日
本農業新聞の活用方法
なども学んだ。

同JA経営企画部の
河井英利部長が、JA
職員としての在り方を
説明。参加者は、総代

会資料などを活用し、
JAの経営概況も学ん
だ。

家の光協会の武田千
侑希さんは、雑誌「家
の光」の誌面を見なが
ら読みどころを説明
し、業務への活用方法
などを伝授した。日本
農業新聞の活用では、
タブレットを使って電

子版を体験した。

研修の中で河井部長
は「JA職員として大
切なことは、正しい知
識を身に付け、組合員
のニーズに応えてほし
い。家の光や日本農業
新聞を活用するなどし
て、日々の業務に生か
してもらいたい」と話
した。